記者発表資料

平成２２年２月３日
国土交通省郡山国道事務所

国道4号　白河地区の舗装工事　説明会を開催
～「白河地区における道路の安全に関する意見交換会」で合意された排水溝と舗装工事～

国道4号白河市の小田川、泉田地区などにおいて、「歩道幅が狭くて歩行者が危ない状況にある」、「舗装が老朽化していて、車の走行時に騒音・振動が発生している」などといった意見が、地域の皆様から多く寄せられていました。

このため、昨年12月1日「国道4号白河地区道路の安全に関する意見交換会」を開催し、対策内容を決定し、地域の実態等を踏まえて詳細について検討してきました。

今回は、この検討しました「排水溝整備」と「舗装」等の実施内容・方法等について、地域住民の皆様に説明を行います。

なお、今回の舗装工事は、地球に優しい「低炭素アスファルト舗装」を行います。

【国道４号　白河地区の説明会概要】

■説明会の日時・場所：
　平成２２年２月９日（火）
　１９：００：小田川集会所
■説明会内容
〇舗装工事の実施内容
・工事場所
　白河市小田川地区
・工事規制
　夜間片側交互通行
・規制時間帯
　21:00～翌朝 6:00
・工事終了予定
　H22.3 月末終了予定



工事中は、交通規制が伴いますので、通行にはご注意ください。

【記者発表会：郡山記者クラブ、白河記者クラブ】

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　郡山国道事務所　郡山維持出張所
ＴＥＬ　０２４－９３２－４４８６
出張所長　　石川　榮一

■現在の舗装の状況



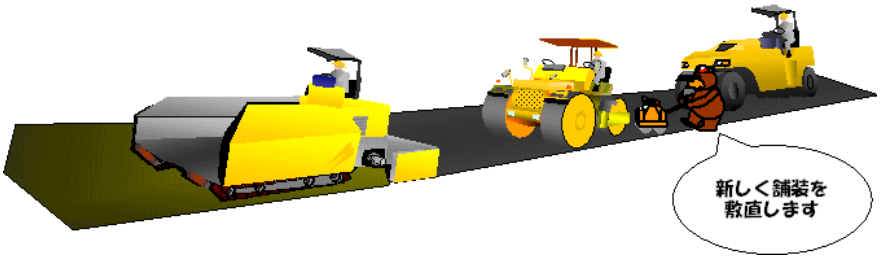
かなりの部分で舗装が傷んでいます。



舗装のヒビが目立っています。



この周辺は穴ぼこが発生しやすい場所です。



■低炭素アスファルト舗装について

　この工事は、ＣＯ２削減効果を検証するため「低炭素アスファルト舗装」を試行します。

　通常アスファルトの製造温度は約１９０℃です。特殊な添加材を加えることにより製造温度を約３０℃下げることができます。

　一般的に、製造温度を３０℃下げることにより、二酸化炭素排出量を１５%程度抑制できるため、地球温暖化の防止や省資源、省エネルギー等に貢献できる、地球環境に優しいアスファルト混合物です。